

正智深谷高等学校特別コラム

# Mind Charging

Since 2020

第372回

オーギュスト・ロダン

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和5年10月12日

編集委員：入試広報室 鈴木



今回の言葉

Love your mission passionately.  
There is none other as beautiful.

情熱を持って君たちの使命を愛せよ。

これより美しいことはない。

フランソワ＝オーギュスト＝ルネ・ロダンは、フランスの彫刻家。19世紀を代表する彫刻家とされ、『近代彫刻の父』と称される。代表作に『地獄の門』、その一部を抜き出した『考える人』など。

## Column

自分の課題や目標に向かって取り組んでいく中で何度も不安を抱える瞬間が訪れます。『やってみなきゃわからないんだから！』と仲間や家族から励まされ、自分を必死に鼓舞しながらそんな不安と戦っています。今回の言葉は弱気になりそうな自分の背中を力強く押しつけているように感じる言葉です。高校生（学生）であるみなさんにとっての“使命”とは、勉学に勤しむことが最初に挙げられると思います。私自身、高校時代は部活に明け暮れていたため、勉強は必要なことだと理解しているものの苦手意識が強く“これは本当に意味があるのか”などと否定的に捉えたりしてついつい向き合うことから逃げるのが多々ありました。しかし、これまでの人生を振り返ると最終的に逃げずに（逃げ切れずに）向き合ったことにより得ることができた経験や知識は今の自分を支える重要なパーツになっていると感じます。逆に、未だに向き合っていない（逃げ切った？）こともあります。『それについても向き合ってみたらどうなっていたらだろう…』と思うこともあれば、『あれは必要ないことだから今もやらずに済んでいる』と、未だに逃げていることもあります。なぜ使命（課題）だと自覚できることなのに即行動に移すことができないのか。それは『クリアできなかつたら恥ずかしい』という“不安”があるからだだと思います。誰でも失敗した瞬間を人に見られるのが嫌ですし、今回の言葉を借りるのであれば“美しくない”姿を見られたくないです。しかし、失敗を恐れて何も挑戦しない姿が美しい輝きを放つのでしょうか。私は必死に目の前の大きな壁に向き合い、クリアするために全力で打ち込む姿こそ美しいと思っています。結果も大切ですが努力すれば必ず結果が出るわけではありません。そこに向かう気持ちや取り組みがさらに大切なのだと感じています。そういう意味では今回の言葉は“自分を輝かせる方法は本気で取り組むこと”というメッセージですね。努力するということは大変なことではありますが、自分自身を大きく変えてくれるものです。正智深谷高校が素晴らしい輝きに溢れた素晴らしい空間になることを願っています！